

サイドスタンド取付説明書

NK-231

工数：0.6h

このたびは、ニシモトのサイドスタンドをお買いあげいただきまして誠に有難うございます。
本書はヤマハ'03年型 YL50 ベーシックジョグの取り付け方法、並びに取り扱い方法について記載してあります。
取り付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取り付けを行なってください。取り付け後は「サイドスタンド
取付説明書」を必ずお客様にお渡しください。お客様は注意事項をよくお読みになって必ず保管してください。

取付方法

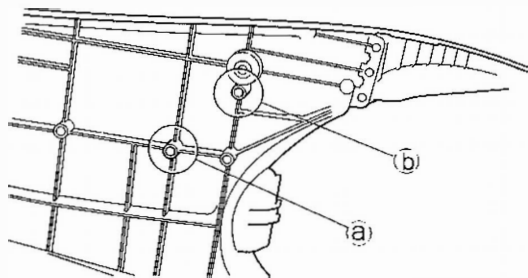
1. リヤキャリア、シート、サイドカバーモールド左右、フューエルタンクキャップ、サイドカバーAss'y、バッテリーカバー、バッテリー、フットレストボードを取り外します。

(5XN-F8197-J0 ヤマハサービスマニュアル参照)

⚠ 注意

フューエルタンク内への異物浸入防止のため、フューエルタンクキャップをフューエルタンクに再装着してください。

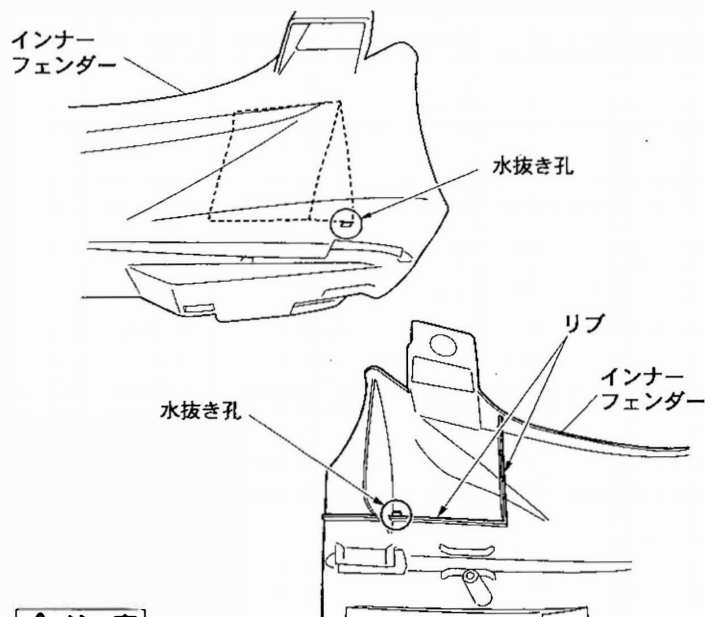
2. フットレストボード裏側の丸筒形状部を、下図のように付属のノコ刃⑦で切断 (a部先端より7mm、●部リブの高さまで全て) します。



3. インナーフェンダーの左側のラインに沿って約1～2mm内側を切り抜きます。

(既に切り抜かれている車輛もあります。)

水抜き孔を基準として、さらに孔を広げます。(破線)



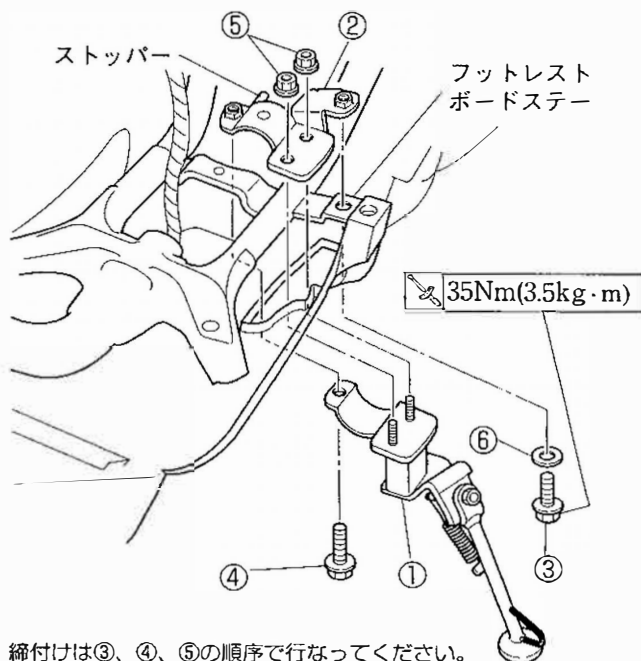
⚠ 注意

インナーフェンダーラインの裏側にはリブがありますのでこのリブは、切り落とさないようにしてください。

構成部品

No.	品名	数量	備考
①	サイドスタンドAss'y	1	
②	ステー (取付金具)	1	
③	フランジボルト	1	M8×20
④	フランジボルト	1	M8×30
⑤	フランジナット	2	M8
⑥	平ワッシャー	1	22×8.5×2.3
⑦	ノコ刃	1	
●	取り付け&注意事項説明書	各1	

4. 最初にステー②のストッパー部をフットレストボードステーの窪みに合わせてフランジボルト③、平ワッシャー⑥で取り付けます。次にサイドスタンドAss'y①をフランジボルト④でステーに取り付け後、フランジナット⑤でサイドスタンドを締め付けます。



締付けは③、④、⑤の順序で行なってください。

5. フットレストボード、バッテリー、バッテリーカバー、サイドカバーAss'y、フューエルタンクキャップ、サイドカバーモールド左右、シート、リヤキャリア、を取り付けます。

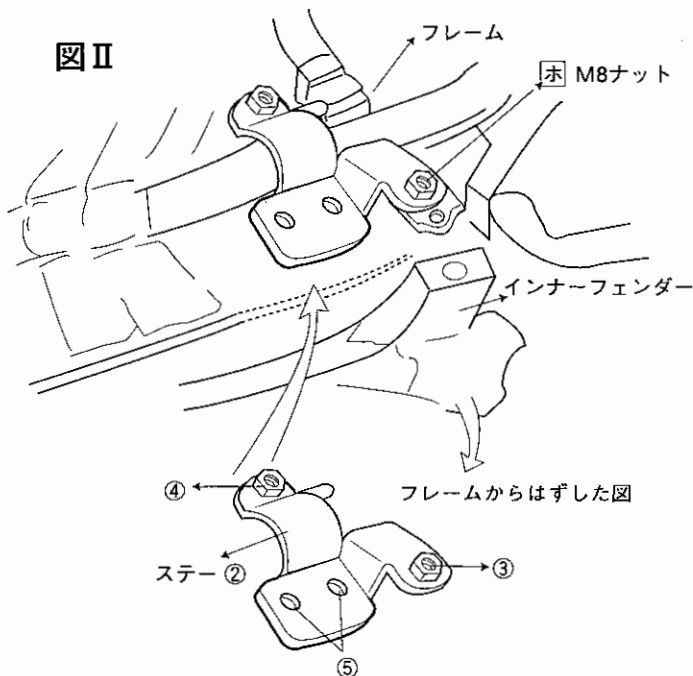
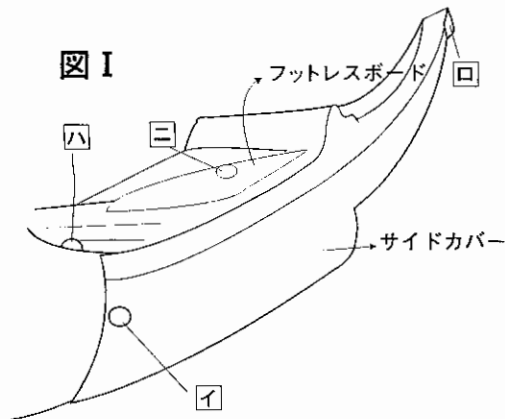
(5XN-F8197-J0 ヤマハサービスマニュアル参照)



NISHIMOTO.K.K

⚠ 注意

ヤマハサービスマニュアルをお持ちでない場合は、下記の取付方法で取り付ける事も出来ますが、取付位置が狭い上、見にくい場所になっており大変困難と思われるので、くれぐれも御注意下さい。



- ① 初めに図Iの□・□のボルトを取りはずし、サイドカバーを取りはずして下さい。その時にサイドカバーの爪を折らない様に注意して下さい。
- ② 図Iの□・□のボルトを取りはずし、取付説明書表面2、3を参照し、切り取り作業をして下さい。図IIのフットレストボード点線部分を少し上に持ち上げ、□のボルトで止めてあったインナーフェンダーを下にさげておきますと取付作業がしやすいです。
- ③ ステア (取付金具②) をフットレストボードとフレームの隙間に図IIの様にセットします。この時も図IIのフットレストボードの点線部分を少し上に持ち上げ、ステア (取付金具②) をフレームにそってはめ込んで下さい。そしてステアの□の (M8) ナットに下から、平ワッシャ⑤、フランジボルト③ (8×20) を取り付け強く締め付けて下さい。
- ④ そしてインナーフェンダー表面③に書いてある開口部からサイドスタンド④の図の様にはめ込み、フランジナット (M8) ⑤ 2箇所をふた山、み山取り付け、下から④フランジボルト (M8×30) を最後まで締め、かわるがわる3箇所のナット・ボルトを締め付けて下さい。

(注) フランジナット⑤の2箇所を先に締め付けますと
④フランジボルト (M8×30) が締め付けにくくなりますので注意して下さい。

- ⑤ サイドスタンド取り付け終了後、インナーフェンダー、フットレストボード、サイドカバーを元通りにし、サイドスタンドがインナーフェンダーに当たっていないか確認して下さい。もし当たる箇所がある所は削り取して下さい。

⚠ 警告

- 最大積載重量はリヤキャリア3kg、トランク3kgの合計6kgです。積載をオーバーするとサイドスタンドでの停車時に転倒する恐れがあります。
- サイドスタンド取り付け後、ゆるみやガタつきがないか、正常に作動するか確認してください。また定期的に増締を行なってください。